

- 【連載】
- 2 ◆私の出会った先生⁽²⁴⁾……八代名菜子
演じることの喜び、楽しみを感じた学校生活
- 4 ◆世界の取材現場から見た日本⁽⁸⁾……金平茂紀
学校がブランドになっていることの不条理
- 7 ◆授業で憲法を語ろう……高木美幸
小学生と学ぶ「けんぼう」のすばらしさ
- 8 ◆保護者と手をつなぐためのヒント⁽⁴⁾……小野田正利
「自子中心主義」からの脱出
- 10 ◆実践につなぐ子ども理解⁽⁴⁾……竹沢 清
“気になる子”糸口は2つ
- 12 ◆栄養教諭のお手軽レシピ⁽⁴⁰⁾……猪瀬里美
「無限ピーマン」
- 13 ◆一冊の本に出会う⁽¹⁶⁾……横山眞佐子
良い子のときだけ好き？
- 14 ◆萩トモローの笑学校……萩トモロー

【特集】

15 何のためのスタンダードか？

●総論

- 16 膨張する「スタンダード」、その行き着く先は？……照本祥敬

●座談会

- 22 学校スタンダードと子ども・先生たち……柏原 恵、鈴木理沙、後藤伸二

●小学校

- 26 東京板橋区の授業スタンダードは今……高野 毅

●小学校

- 28 京都市のスタンダードの実態とその対抗軸……岩崎孝次

●小学校

- 30 岡山型スタンダードに関わって……住寄聡美

●小学校

- 32 ワークとテストに縛られる授業を超えて……濱田里美

●課題

- 34 管理と統制の教育政策と「スタンダード」を考える……宮下直樹

クレスコとは

◆クレスコCRESCOというのは「(わたしは)大きくなる」という意味のラテン語です。何かが生み出され、どんどん成長していくことを表す言葉です。音楽でよく使うクレッシェンドという言葉も、三日月を表すクレセントという言葉も、クレスコを語源としていて、両方とも「だんだん大きくなる」という意味から来ているのです。もともとは数や量、かさかふえていくことを表しますが、精神的な面にも使われ、たとえば能力が伸びることに使います。さらに人格全体にかかわって、立派な人間になる、人間的に成長する、という意味にも使われます。◆もう一つおもしろい使い方があります。精神的に「大きくなる」というところから、「気分が高揚する」「意気盛んになる」という意味もあるのです。子どもも教職員もすくすくと「成長する」という意味を生かした『クレスコ』という雑誌によって、教育運動が「大きく」なるとともに、読者も「元気に」なるという良さですね。

石井正人千葉大学文学部◎言語史

【連載】

- 39 ◆教育最前線⁽⁴⁰⁾……檀原毅也
問題だらけの「トップランナー方式」
- 40 ◆子どもたちの生きる世界と向き合う……小林淳子
子どもの成長と食への関心
- 43 ◆シリーズ 改訂学習指導要領⁽¹⁴⁾……本多由紀子
高校改訂学習指導要領国語科における問題点
- 45 ◆先生が先生になれない世の中で⁽⁴⁾……鈴木大裕
人が人でなくなっていく教育現場
- 46 ◆名画に出会う⁽¹⁰⁾……堀尾真紀子
ジョルジュ・ド・ラ・トゥール「煙草を吸う男」
- 47 ◆この映画見ましたか？……吉村英夫
「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」